

華誠の知的財産権ニュースレター

2024年06月 第八十六期

目次

華誠の動向

華誠が再び2024年IAM Patent 1000 ランキングにランクイン、多くの業務の精鋭が優れた個人ランキングに選出	2
華誠が再び「知的財産権管理」2024年度IP STARS 商標分野ランキングにランクイン	2
華誠シニアファウンディングパートナー徐申民が中華全国弁理士協会第11回理事会常務理事に選出 ..	2
華誠が再びBenchmark Litigation 2024年中国ランキングにランクイン.....	3

特許

国家知識産権局：2024年1～5月特許統計データ	3
--------------------------------	---

商標

国家知識産権局：2024年1～5月商標統計データ	5
--------------------------------	---

その他の知的財産権

国家知識産権局：2024年1～5月 地理的表示と 集積回路配置設計統計データ	5
--	---

ブリーフィング特集

2023年、中国の企業は共同建設「一帯一路」で国の特許の配置能力の強化を継続	6
--	---



公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

華誠の動向

華誠が再び 2024 年 IAM Patent 1000 ランキングにランクイン、多くの業務の精鋭が優れた個人ランキングに選出

このほど、国際的に権威ある知的財産権メディアの intellectual asset management (IAM) は 2024 年度の「IAM グローバルパテント 1000」ランキング (IAM Patent 1000 2024) を発表し、華誠は特許分野での専門的能力、優れた業績、良好な評判が今年度のランキングで再度認められ、再び中国地区の特許出願と特許訴訟の両ランキングに入った。また、華誠知識産権代理有限公司の肖華総経理、徐口聡副総経理は特許出願分野の優れた個人ランキングに再び選ばれ、華誠所の高級パートナーの黄劍国、パートナーの張珺も特許訴訟分野の優れた個人ランキングに再び選ばれた。

IAM パテント 1000 は特許分野に視点を絞り、世界の重点的な司法管轄区域内の特許の細分化された各専門分野内の専門家と法律事務所に対して踏み込んだ調査を行ってから、客観的な評価を行い、世界の従業者に最も優れた事務所と従業者を推薦する。



華誠が再び「知的財産権管理」2024 年度 IP STARS 商標分野ランキングにランクイン



先ごろ、「IP STARS 2024 中国商標分野法律事務所ランキング」が正式に発表された。華誠は長期にわたり商標紛争解決分野で優れた業績と良好な評判を得て、5年連続で今年度のランキングで認められ、引き続き中資所の「商標紛争」分野の先頭につけた。

IP STARS は世界をリードする知的財産権分野の総合的なガイドラインであり、企業と個人が経験豊かな知的財産権の法律従事者を探すために重要な参考の根拠を提供している。

「知的財産権管理」(Managing Intellectual Property, MIP) は 1994 年に最初の法律リストを出版し、2013 年に「知的財産権の星」(IP STARS) に改名した。IP STARS の研究分野は 6 つ以上の知的財産権分野と 70 余りの司法管轄区域をカバーし、既に世界の知的財産権事務所と従事者が公認する権威ある専門のガイドラインとなっている。

華誠シニアファウンディングパートナー徐申民が中華全国弁理士協会第 11 回理事会常務理事に選出

6 月 12 日午前、中華全国弁理士協会第 11 回全国会員代表大会が北京フレンドシップホテルで開催され、国家知識産権局党グループ書記、局長申長雨、および中央統戦部、最高人民法院、民政部関係の指導者が大会に出席し、各省自治区直轄市の知識産権局関係の指導者と全国各地からの会員代表者合計 300 人余りが大会に出席した。

大会の選挙では中華全国弁理士協会第 11 回理事会構成員が生まれた。華誠のシニアファウンディングパートナー、シニア弁理士の徐申民は光栄にも第 11 回理事会常務理事に選ばれた。



華誠の動向

華誠が再び Benchmark Litigation 2024 年中国ランキングにランクイン

2024年6月4日、有名な法律格付け機関の Benchmark Litigation は2024年度中国ランキングを発表した。華誠はこれまでの知的財産権紛争解決分野で優れた業績と良好な評判を得て、2021年「Benchmark Litigation 中国」の初刊でランクインしたのに続いて、4年連続で「上海市知的財産権分野」のティア2のランキングで認められ、同時に華誠所管理委員会秘書長、高級パートナーの劉一舟弁護士も再び上記分野の「紛争解決の星」(Litigation Star) にリストインした。



**BENCHMARK LITIGATION
中国 2024**

NOW LIVE



特許

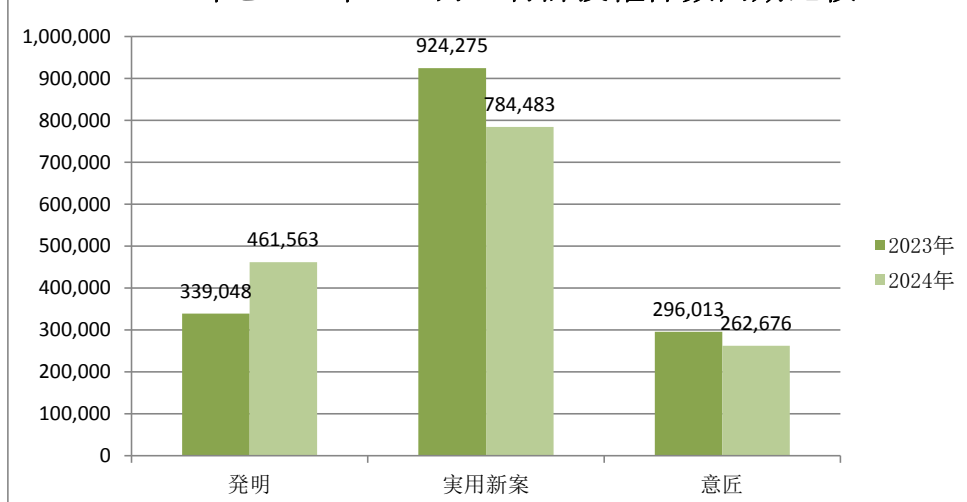
国家知識産権局：2024年1～5月特許統計データ

最近、国家知識産権局のウェブサイトが2024年1～5月の特許統計データを公表した。2024年1～5月、中国の発明特許の授権件数は46.2万件で、前年同期比36.1%増、実用新案特許の授権件数は78.4万件で、前年同期比15.1%減、意匠特許の授権件数は26.3万件で、前年同期比11.3%減少であった。

1～5月特許データ比較

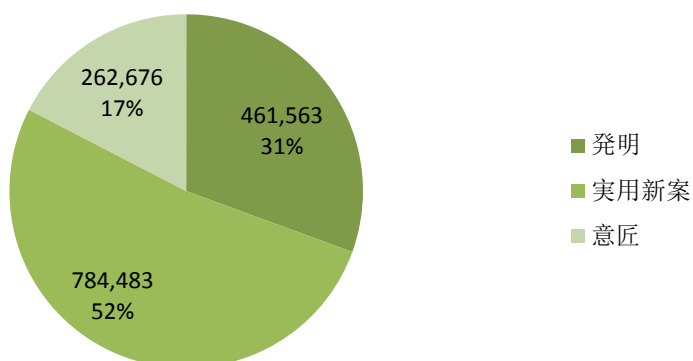
	発明授権件数	実用新案授権件数	意匠授権件数
2024年	461,563	784,483	262,676
2023年	339,048	924,275	296,013
変動件数	122,515	-139,792	-33,337
増加率	36.1%	-15.1%	-11.3%
2024年5月現在有効件数	5,326,000	12,036,000	3,204,000

2023年と2024年1～5月の特許授権件数同期比較

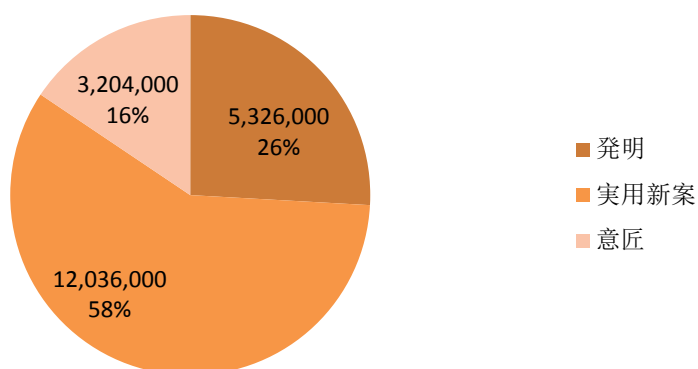


特許

2024年1～5月の各タイプの特許授権件数



2024年5月現在の各タイプの特許有効件数



1～5月、当局はPCT国際特許出願を2.69万件受理した。そのうち、国内出願人が提出したのは2.46万件であった。

1～4月、中国の出願人は意匠国際出願を合計676件提出し、1～5月、合計960件の既に公開された意匠国際出願が中国を指定した。

国家知識産権局が公表した月報（特許権者別国内特許授権統計表）によると、2024年1～5月の3タイプの特許の授権件数は前年同期と比較して以下の通りとなった。

1～5月特許権者のタイプの内特許授権統計比較							
		大学	研究機関	企業	公的機関	個人	総件数
発明	2024年	72,894	20,635	308,026	7,805	6,981	416,341
	2023年	71,238	17,069	200,955	6,082	4,801	300,145
	増加率	2.3%	20.9%	53.3%	28.3%	45.4%	38.7%
実用新案	2024年	23,656	6,463	696,575	22,574	33,080	782,348
	2023年	26,532	6,938	806,057	21,885	60,519	921,931
	増加率	-10.8%	-6.8%	-13.6%	3.1%	-45.3%	-15.1%
意匠	2024年	5,597	623	180,710	1,153	66,274	254,357
	2023年	7,550	760	182,107	1,360	100,170	291,947
	増加率	-25.9%	-18%	-0.8%	-15.2%	-33.8%	-12.9%

(国家知識財産権局 より)

商標

国家知識産権局：2024年1～5月商標統計データ

2024年1～5月、中国の商標出願件数は287.7万件で、前年同期比3.9%増、商標登録件数は212.8万件で、前年同期比26.7%増であった。2024年5月現在、有効登録商標は4780.5万件となっている。

1～5月商標データ比較						
	当年累計 登録	有効件数	異議申立	拒絶査定 不服審判 申立	無効審判 請求	登録商標 取消不服 申立
2024年	2,127,802	47,804,879	52,064	141,341	29,196	7,880
2023年	1,679,048	43,963,381	44,161	118,307	27,050	7,842
変動件数	448,754	3,841,498	7,903	23,034	2,146	38
増加率	26.73%	8.74%	17.90%	19.47%	7.93%	0.48%

(国家知識財産権局 より)

その他の知的財産権

国家知識産権局：2024年1～5月 地理的表示と 集積回路配置設計統計データ

2024年1～4月の商標登録件数は、2023年の商標登録件数に比べて393,139件増（前年同期比29.53%増）となった。商標の異議申立、拒絶査定不服審判請求、無効審判請求等はいずれも前年同期比で増加した。拒絶査定不服審判請求の件数は前年同期比18.04%増となった。

	地理的表示製品の許可	核准地理商标作为集体商 标、证明商标注册	核准使用地理标志专用标 志市场主体
		団体商標、証明商標とし ての地理的商標の登録許 可	地理的標章専用標章の市 場主体への使用許可
2024年1～5月	4	101	2,288
2024年5月現在の累計	2,512	7,378	27,927

2024年1～5月、中国の集積回路配置設計登録申請は4,355件、証書発行は4,633件であった。

(国家知識財産権局 より)

ブリーフィング特集

2023年、中国の企業は共同建設「一带一路」で国の特許の配置能力の強化を継続

2023年は「一带一路」の提唱から10周年となった。質の高い「一带一路」共同建設の継続的な推進に伴い、中国と「一带一路」共同建設国（以下「共同建設国」という）との経済貿易の往来は日増しに密接になり、知的財産権の配置は双方向に強化されている。統計データによると、中国の企業の共同建設国における特許配置は以下の特徴を呈している。

一、中国企業の「一带一路」特許配置国への件数が引き続き増加

2023年、中国企業は合計40の共同建設国で特許出願の公開または授権があり、2022年より2つ増加した。このうち、特許出願公開件数上位5カ国は、韓国（4383件）、シンガポール（1225件）、ロシア（1170件）、インドネシア（1121件）、南アフリカ（886件）の順で、合計総件数に占める割合は74.1%となり、中国企業が特許権を付与された上位5カ国は、韓国（2573件）、ロシア（852件）、南アフリカ（625件）、ベトナム（369件）、ルクセンブルク（342件）の順で、合計の8割近くを占め、78.9%に達している（図1参照）。

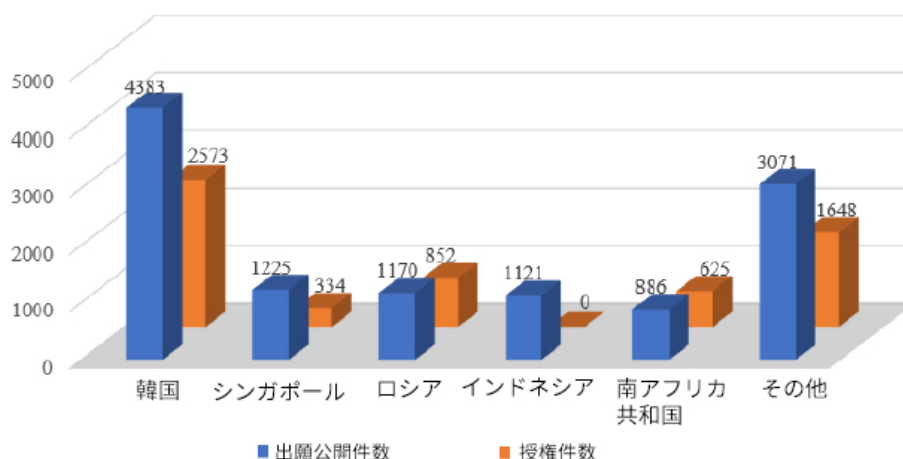


図1: 2023年中国企業の共同建設国における特許配置の上位5カ国の状況（単位:件）

二、共同建設国に特許出願する中国企業は主に広東、北京及び長江デルタ地区の企業

2023年、中国では合計2610社の企業が共同建設国で特許出願の配置を展開し、前年より181社増加した。前年と同じく、1731社の企業が特許権を付与された。このうち、広東の企業からの出願公開件数が最多の4441件に達し、前年比6.5%増で37.5%を占め、前年より1ポイント上昇した。出願公開件数が500件を超えた省は、北京（1503件、12.7%）、江蘇（1075件、9.1%）、上海（795件、6.7%）、浙江（723件、6.1%）の順であった（図2参照）。上位5省は北京・天津・河北、長江デルタと広州・香港・マカオ地区で、合計総件数の72.0%を占めている。

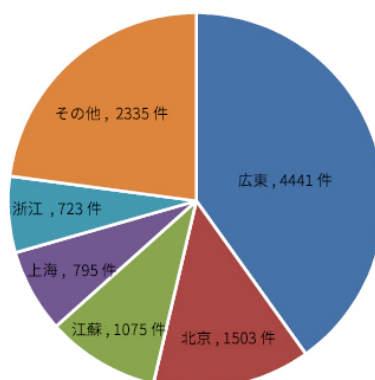
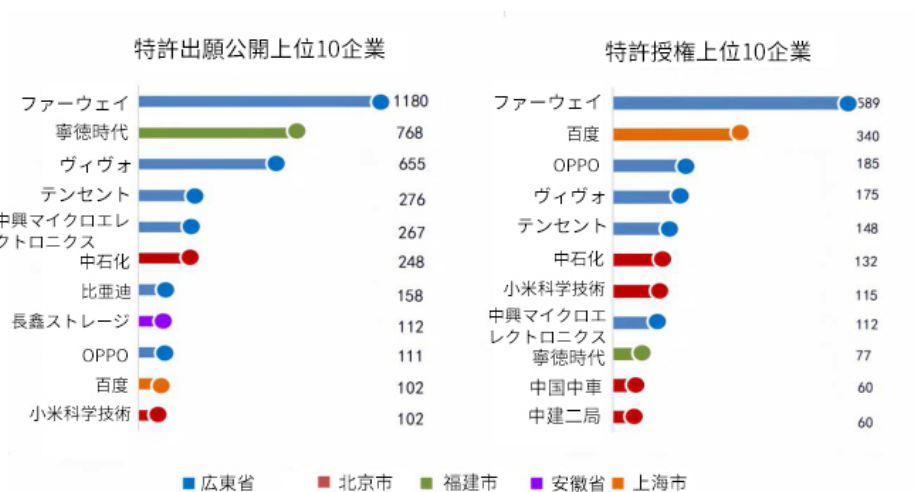


図2: 2023年中国企業の共同建設国における特許配置の上位5省の状況（単位:件）

グリーンフィンク特集

三、デジタル技術関連企業の特許配置の優位性が顕著

2023年、中国の特許出願公開件数ランキングトップ5の企業はファーウェイ（1180件）、寧徳時代（768件）、ヴィヴォ（655件）、テンセント（276件）、中興マイクロエレクトロニクス（267件）であった。特許授權件数上位5企業は、ファーウェイ（589件）、百度（340件）、OPPO（185件）、ヴィヴォ（175件）、テンセント（148件）の順となった。上位の企業は主にデジタル技術関連企業である（図3参照）。



四、グリーン技術特許の配置が加速

1. 国別の状況

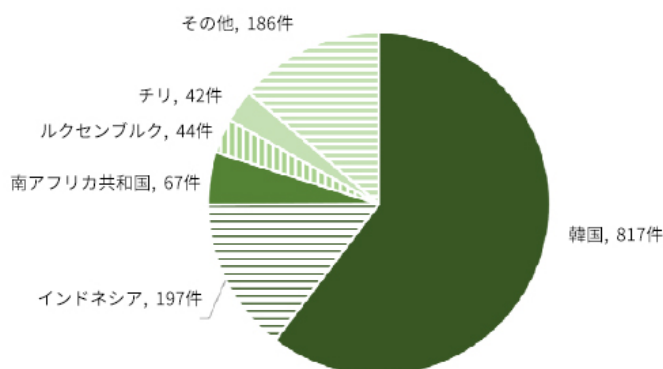


図4:2023年中国の共同建設国におけるグリーン低炭素特許出願公開件数の国別分布

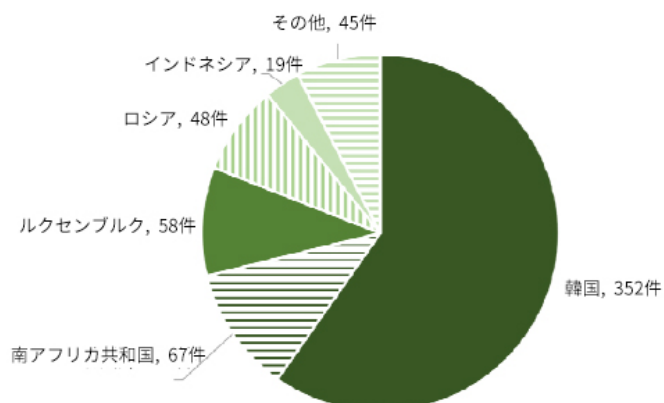


図5:2023年中国の共同建設国におけるグリーン低炭素特許授權件数の国別分布

ブリーフィング特集

2. 技術分野の状況

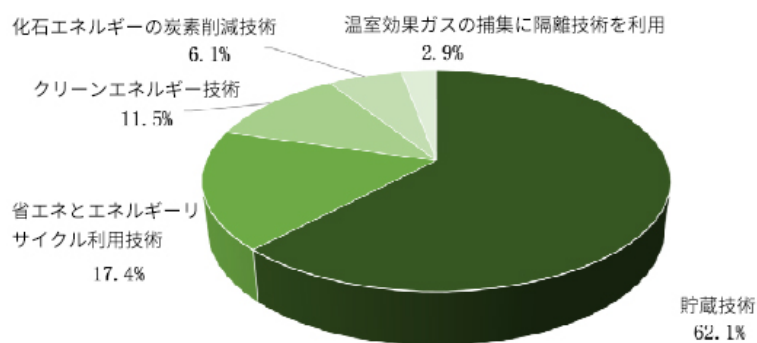


図6:2023年中国の共同建設国におけるグリーン低炭素特許出願公開件数の技術分布

3. 企業の状況

2023年、中国は352企業が共同建設国でグリーン低炭素特許出願の配置を展開し、前年より90社増加した。252企業が特許権を付与され、前年より71社増加した。

(国家知識産権局 より)